

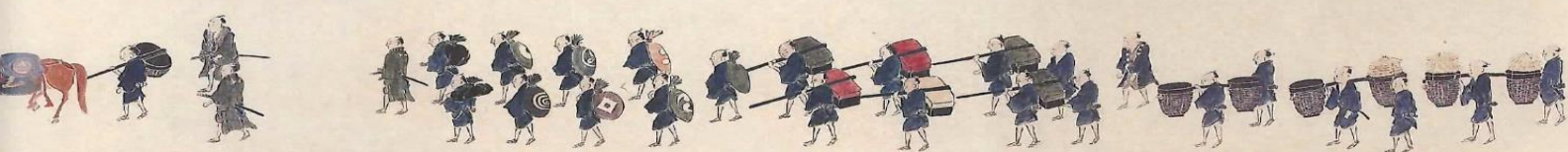


三河吉田藩・お国入り道中記



天保12(1841)年、三河吉田藩の参勤交代の行列が江戸を出発した。藩主の代わりを務める若殿・松平信宝、初のお国入りである。しかし、出発までには数々の難題が待ち受けていた。決まらない日程、ダブルブッキング、馬に乗れない老家臣、幕府の規定人数オーバー、息子の行列を豪華にしたい藩主の親心と財政難…。

藩の目付け役が書き残した詳細な記録をひもとき、吉田藩士たちの奮闘ぶりから働く武士のリアルな姿を浮かび上がらせる。(久住祐一郎著「三河吉田藩・お国入り道中記」より)



画像出典：豊橋市二川宿本陣資料館「松平伊豆守家行列図」

豊橋市中央図書館 集会室

令和2年

2/24(祝・月) 13:30-15:00

◆定員：150人(入場無料・申込不要)

◆内容

- ・久住祐一郎氏(豊橋市美術博物館学芸員、『三河吉田藩・お国入り道中記』著者)講演会
- ・浦野倫生さん(令和元年度「郷土を探る!豊橋っ子調べ学習コンクール」最優秀賞受賞者)発表



久住祐一郎氏



豊橋市中央図書館

〒441-8025 豊橋市羽根井町48 TEL 0532-31-3131
URL <http://www.library.toyohashi.aichi.jp>